

第一主日礼拝 【第一部】 午前 9:00-10:00  
【第二部】 午前 11:00-12:00  
(第二部は YouTube 同時配信)

前奏・黙祷	
招 詞	コロサイ人への手紙 3章 1-4節 (新約 404)
賛 美	いずこにある島々にも (インマヌエル 445 1-3節)
交 読	詩篇 78篇 1-8節 (旧約 1013)
主の祈り・使徒信条	
聖書朗読	使徒の働き 1章 1-11節 (新約 232)
牧者公祷	(換気を行います)
説 教	『聖霊が臨むとき』 松井元始牧師
応答のとき	
賛 美	いずこにある島々にも (インマヌエル 445 3-5節)
頌 栄	父・御子・御霊の (インマヌエル 7)
祝 祷	
後奏・黙祷	
	* * *
報 告	

【献金は週報に添付の封筒を用いて、入口の献金かごにお入れください】

〈司会〉 〈奏楽〉 〈受付〉 〈聖書朗読〉 〈感謝祈祷〉

【第1部】松井師 牧子師

【第2部】松井師 牧子師

配信をご覧になれない方には CD を後日お届けできます。お申し出ください。

インマヌエル王子キリスト教会 牧師:松井元始・牧子

〒114-0023 東京都北区滝野川 1-41-6 Tel 03-3910-4529

HomePage: <https://igm-ouji-church.jimdo.com/>

E-mail: [immanuelojichurch@gmail.com](mailto:immanuelojichurch@gmail.com)

銀行振込:みずほ銀行 王子支店 普通 1364893



『聖霊が臨むとき』(使徒の働き 1章 1-11節) 2022.6.5.

〈はじめに〉 1-2 節で記者は、イエスが行い始め、教え始められたことを、天に上げられた日までのことを「前の書」で書き記したと言っています。ですから、これはその続編です。「前の書」をご存じでしょうか。それにも本書と似たような献辞が冒頭についています。

I イエスが示された

①ご自分が生きていること(3)

イエスが受けた苦しみについては、「前の書」に描かれています。十字架の苦しみと死を越えて、イエスはよみがえられました。不思議で容易に受け入れられないことですが、イエスをご自分が生きている確かな証拠を数多く残されています。見つけてください。

②神の国のこと(3)

この世界と時代をどのように理解するかによって、今を見る目が変わります。この世と歴史を神が支配しておられる、と神の国をとらえ、イエスもたびたび語られて来たものです。人が牛耳っているように見えてもしばしの間のみで、神は最終的に勝利を取られます。

③父の約束(4-5)

イエスは天に上げられる前に、弟子たちに念押ししておかねばならないことがありました。父の約束、すなわち聖霊によるバプテスマが使徒(弟子)たちに授けられる約束です。イエスが見えなくなった後、彼らに与えられるもう一人の助け主(ヨハネ 14:16,26)のことです。

II しかし、聖霊が臨むとき

①使徒たちの願望(6)

使徒たちは「父の約束」と聞いて、いよいよ神の国の樹立に向けてイエスが動き出されるのでは、と色めきます。イスラエルの再興は民族の長年の悲願でした。ローマ帝国の支配、宗教指導者の反抗も復活で打破された主イエスならば、とでも思ったのでしょう。

②知るところではない(7)

主イエスは使徒たちの期待を否定されたのでしょうか。ただその時については使徒たちの認識外にあることで、父が定めておられる専権事項です。そこに立ち入ってはなりません。私たちはすべてを把握・理解できなくても、父なる神に愛と信頼を寄せているでしょうか。

③あなたがたは力を受けます(8)

父の約束された聖霊が使徒たちの臨むときはもう間もなく(5)です。そのとき、彼らは力を受けると、イエスは語られます。聖霊によって与えられる力はどんな力でしょうか。その力を受けると、その人はどうなりますか。イエスはなぜ「しかし」と言われるのでしょうか。

III わたしの証人

①イエスを知る者

直接、イエスと面識がある者だけでなく、イエスの教えと御業に触れた者もその証人です。聖霊はイエスのことを私たちに思い起こさせてくださいます(ヨハネ 14:26)。私たちはイエスと同じ時代を生きていませんが、聖霊によってイエスを知っています。

②目には見えなくなりましたが(9-10)

イエスは天に上げられ、見えなくなりましたが、使徒たちは死んで葬られたイエスがよみがえられたときのようではありません。イエスは天に上げられ、今も生きておられます。目には見えなくなっただけで、消えたのでも無くなったのでもありません。

③またおいでになります(11)

天を見つめる使徒たちのそばに、白い衣を着た二人の人がまた現れ、「どうして...」と語り掛けます(ルカ 24:4)。天に上げられたイエスはまた来られると彼らは告げます。それまでの間、聖霊を授かった者たちによって、イエスの働きは続きます。

〈おわりに〉 「使徒の働き」は別名「聖霊の働き」であり、それはすなわち主イエスの働きでもあります。イエスは目には見えませんが、「主は彼らとともに働き、みことばを、それに伴うしをもつて、確かなものとされた」(マルコ 16:20)のです。今も主は私たちとともにおられます(H.M.)